

「マリン・ハウス」通信

令和6年8月号

夏野菜の収穫～マリン・ハウス

利用者の皆さんが、毎日お世話をしてきた夏野菜が立派に実りました。今年は、8月の中旬に大型台風が接近しましたが、被害を免れ無事に収穫の時期を迎えることができました。

採れたての青なすはとても瑞々しく、ツヤツヤと色鮮やか長なすも沢山実りました。収穫した野菜は事業所の厨房で美味しく調理され、赤々と実ったトマトも、甘く美味しいだけでなく、食事に彩りを添えてくれました。無農薬で丁寧に育てられた穫れたての野菜は、売っているものとは味わいが一味も二味も違いました。



皆さんで協力して育てた作物を美味しく食べる事で、味覚でも季節を感じ、収穫の喜びを得ることができました。

とうがねボランティアまつり

フレンス東金では、東金市社会福祉協議会主催の「とうがねボランティアまつり」に出掛けました。

ステージではフラダンスやウクレレの演奏が行われており、南国のゆったりとした時を感じられ、癒しの音色に心も癒されました。その他にも会場には、昔あそびの体験ブースやゲームコーナーがあり、皆さんス



タンフラーやけん玉に挑戦するなど、思い思いに楽しまれておりました。今年は東金市施行70周年を記念する年でもあり、市のマスコットキャラクターの「とっちー」と、千葉県のマスコットである「チーバ君」にも会え、皆さんとても嬉しそうでした。



海遊びに出掛けました

立秋を迎えたとはいえ、まだまだ暑い日が続いております。マリン・ハウスでは、涼を求めて事業所のすぐ側にある白里海岸へ海遊びへと出掛けてきました。

燦々と降り注ぐ太陽の下、波打ち際で裸足になってひざ下まで海に入り、皆さんで海水浴気分を味わいました。この日はあちらこちらに白波が立つくらいに波があり、時折打ち寄せる大きな波を避けながら、楽しそうな歓声が響いていました。暑い日ではありましたが、夏の陽射しに負けないほどの笑顔がたくさん見られ、皆さん海遊びを楽しみました。



ヤッサ東金祭 花火見学

なぎさ苑では、8月10日に開催されたヤッサ東金祭の花火を観に行ってきました。

色とりどりの光と、迫力のある音と共に夜空に打ち上げられる大輪の花火。夏と言えばやっぱり花火ですね！思わず、「たまや〜」「かぎや〜」と叫びたくなってしまいう程にきれいでした。普段は安全の為、グループホームの門限を守ってくださっている皆さんですが、この日は夏の花火を思う存分楽しめました。いつもと違う環境に、皆さんウキウキ、ワクワクを隠し切れず、会話も弾み楽しいひと時を過ごされました。



月毎の創作活動

フレンス九十九里では、毎月季節に合わせた創作活動に取り組んでいます。皆さんで考えたお題に合わせ、不要になった牛乳パックやトイレットペーパーの芯などを使い、折り紙や紙コップ、スランテーズなどと組み合わせて作品を作り上げていきます。



切り絵や貼り絵が得意な方、絵を書く事が好きな方、色を選ぶセンスが光る方など、皆さんの得意なことは多様性に富んでおり、それぞれの楽しみ方を見出している様子です。今月は「夏」という事で、風にそよぐ風鈴作りと、ヒマワリや花火の貼り絵に挑戦しました。夜空に咲いたきれいな花火を表現するために、自分たちで色の組み合わせを模索しながら取り組まれる姿がとても印象的でした。

次の月に向け、「季節の風物詩」で連想ゲームを行いながら、皆さんで次の作品のお題を考える事も楽しみの一つになっています。



【お問い合わせ先】

自立支援センター マリン・ハウス
千葉県大網白里市南今泉 4832-7

TEL : 0475-77-1066

FAX : 0475-77-1067

MAIL: marinehouse@purple.plala.or.jp

随時見学体験相談受け付け中！！

<http://marinehousechiba.wix.com/home>